

集団的自衛権行使容認の閣議決定撤回を求める5・31オール埼玉総行動

9条こわすな・戦争させない!!

5.31 オール埼玉 総行動

5月31日(日)10時30分開会 北浦和公園
(JR京浜東北線北浦和駅西口)

9時30分より文化行事▶リレートーク▶集会後パレード



ゲストスピーチ

鳥越俊太郎さん
ジャーナリスト

泥 憲和さん
元自衛官防空ミサイル部隊

■連帯あいさつ

山岸良太さん
日本弁護士連合会憲法対策本部 本部長代行・弁護士

主催: 集団的自衛権を行使容認した閣議決定撤回を求めるオール埼玉総行動実行委員会
後援: 埼玉弁護士会
幹事団体: 埼玉県生活協同組合連合会、戦争をさせない埼玉県1000人委員会、埼玉革新懇、自由法曹団埼玉支部、弁護士の連帯を強める埼玉の会、市民じゃ〜なる
実行委員会: 県内82団体(賛同団体含む)25個人
連絡先: さいたま市浦和区高砂2-3-10黒澤ビル2D 電話048-814-1911 FAX048-814-1912

私たちは、集団的自衛権を行使容認した閣議決定の撤回を強く求めます

戦後70年。来年にも改憲、戦争する国へとひた走る安倍政権の暴走になんとしてでもストップをかけなければなりません。

昨年7月、安倍政権は集団的自衛権の行使容認をする閣議決定を行いました。日本を再び戦争をする国への大転換をはかる暴挙です。私たちは、憲法違反の閣議決定の撤回を求める一点で、「集団的自衛権を行使容認した閣議決定の撤回を求めるオール埼玉総行動実行委員会」の結成を呼びかけ、多くの団体、県民の参加で昨年10月31日に実行委員会が結成されました。実行委員会は、県内世論の結集をすすめ、運動の推進をはかるとりくみをすすめてきました。2月3日には「いのち、平和、憲法9条 2.3 埼玉大集会」を1600人の参加で開催し、「5.31 オール埼玉総行動」を1万人規模で成功させる方針を確認しました。

安倍政権は、集団的自衛権行使容認の閣議決定を具体化する安全保障法制の改悪をすすめ、通常国会へ関連法案を一括提出しその成立をはかろうとしています。改正対象は(1)自衛隊法(2)武力攻撃事態法(3)周辺事態法(4)国連平和維持活動(PKO)協力法(5)船舶検査活動法など10本で一括法案とし、新規立法の国際紛争に対処する他国軍の後方支援を随時可能とする恒久法「国際平和支援法案」と共に

5月14日に新たな閣議決定を行い、翌週に国会提出することを密室の与党協議で合意しました。また、閣議決定の名の下で、4月27日には、日米防衛指針(ガイドライン)を改定し、「米軍と自衛隊の地球規模(宇宙を含む)での協力拡大を明記」しました。これは安保条約の枠を超える、事実上の安保条約の改悪・大改訂であるとともに、安保法制の国会審議の先取りに相当するものであり、二重・三重の国会無視、国民無視にほかなりません。集団的自衛権の行使容認の閣議決定撤回を求め、「9条こわすな・戦争させない!」という決意と声を急速に強く大きくしていかなければなりません。

アジアと世界の人々の平和的生存を願う私たちは、憲法を破壊する集団的自衛権の行使を容認した閣議決定撤回を求める運動を、地域のすみずみに、また様々な団体に大きく広げていきます。県内各地で、学習と抗議行動・宣伝活動を積み重ね、多くの県民に働きかけて県民世論を大きくしていきます。

5月31日(日)には、県内の津々浦々から幅広い県民各層が集う1万人集会を北浦和公園で開催し、大パレードを実施します。「集団的自衛権を行使容認した閣議決定撤回」の声を総結集して、県内外に大きく発信していきましょう。

2015年4月28日 呼びかけ人・賛同人一同

集団的自衛権を行使容認した閣議決定撤回を求める オール埼玉総行動 呼びかけ人

相沢幸悦(元埼玉大学教授)、青木努(埼玉憲法会議事務局長)、秋山淳子(憲法9条一世界へ未来へ埼玉連絡会)、浅井春夫(立教大学教授)、浅野目義英(埼玉県議会議員)、東由明(弁護士)、網野猛美(弁護士)、飯島邦男(埼玉県平和委員会代表理事)、五十嵐暁郎(立教大学名誉教授)、池本誠司(元埼玉弁護士会会長)、石河秀夫(埼玉弁護士会会長)、石川祐司(元さいたまコープ理事長)、石田甚太郎(作家)、伊藤稔(埼玉高教中央執行委員長)、伊藤恭一(前埼玉県生協連会長)、岩岡宏保(埼玉県生協連会長)、右崎正博(獨協大学教授)、海老原夕美(元埼玉弁護士会会長)、大久保賢一(弁護士)、大倉浩(前埼玉弁護士会会長)、太田真季(声楽家)、大友弘巳(元日生協専務理事)、大場敏明(埼玉県保険医協会理事長)、小川修(元埼玉弁護士会会長)、小川原良征(神亀酒造代表取締役)、尾花清(大東文化大学教授)、片岡洋子(千葉大学教授)、勝野正章(東京大学教授)、加藤哲夫(子どもの権利・福祉・教育・文化さいたまセンター代表委員)、金子勝(立正大学名誉教授)、鎌倉孝夫(埼玉大学名誉教授)、神谷稔(医療生協さいたま理事長)、神田敏子(元全国消費者団体連絡会事務局長)、菊池陽子(元医療生協さいたま理事)、北爪隆夫(埼玉合唱団・団長)、木村壮(元埼玉弁護士会会長)、久慈力(ノンフィクション作家)、轡田隆史(元朝日新聞論説委員)、黒澤英典(武蔵大学名誉教授)、小出重義(元埼玉弁護士会会長)、小寺隆幸(原爆の丸丸木美術館代表理事)、小林昭平(元埼玉県職員組合委員長)、斎藤紀代美(重慶大爆撃被害者と連帯する会)、斉藤健(全日本年金者組合埼玉県本部委員長)、坂本洋子(教育と自治・埼玉ネットワーク共同代表)、櫻井和人(元埼玉弁護士会会長)、佐々木新一(元埼玉弁護士会会長)、佐藤征治郎(社民党埼玉県連代表)、佐藤隆(都留文科大学教授)、柴田真佐子(日本婦人団体連合会会長)、清水寛(埼玉大学名誉教授)、下川浩(元獨協大学副学長)、城口順二(元日弁連副会長)、白鳥勲(さいたま教育文化研究所副所長)、鈴木幸子(弁護士)、鈴木智祐(埼玉高教友の会会長)、鈴木豊(高野山真言宗大性寺)、高橋哲哉(東京大学大学院教授)、高柳美知子(“人間と性”教育研究所所長)、田中重仁(元埼玉弁護士会会長)、田島公子(前越生町長)、田中熙巳(埼玉県原爆被害者協議会会長)、東郷秀光(慶應義塾大学名誉教授)、富樫練三(元参議院議員)、徳永俊明(駒沢大学名誉教授)、富沢賢治(前聖学院大学教授)、中村梧郎(前岐阜大学教授)、中山福二(元埼玉弁護士会会長)、中村勇太(埼玉県平和委員会)、南雲芳夫(弁護士)、難波幸一(元埼玉弁護士会会長)、新穂正俊(弁護士)、沼尾孝平(所沢「平和都市宣言を実現する会」)、野田千香子(原発埼玉県民投票準備会)、野村路子(ノンフィクション作家)、野本夏生(弁護士)、秦哲美(元埼玉県議会議員)、馬場久志(埼玉大学教授)、浜林正夫(一橋大学名誉教授)、肥田舜太郎(被爆医師)、肥田泰(浦和民主診療所所長)、日森文尋(元衆議院議員)、兵藤剣(元埼玉大学学長)、福田稔(元小学校校長)、藤田昌士(元立教大学教授)、古沢常雄(法政大学名誉教授)、細田初男(元日弁連副会長)、堀口邦子(九条の会・さいたま代表世話人)、本田宏(NPO法人医療制度研究会副理事長)、前島康男(東京電機大学教授)、牧征名(元東京大学教授)、増田剛(埼玉協同病院院長)、松崎頼行(元鶴ヶ島市教育長)、松本光正(埼玉県保険医協会副理事長)、宮前やす(前埼玉母親大会連絡会代表委員)、むのたけし(ジャーナリスト)、村山士郎(大東文化大学教授)、門奈直樹(立教大学名誉教授)、森田勝美(JR東大宮地本執行委員長)、柳下礼子(埼玉県議会議員)、柳沢遊(慶應義塾大学教授)、柳重雄(元埼玉弁護士会会長)、山口和孝(埼玉大学名誉教授)、山崎利彦(埼玉県保険医協会常任理事)、山下茂(弁護士)、渡辺恵津子(大東文化大学准教授)

賛同人

石井博行(元福島大学教授)、梅原司平(シンガーソングライター)、梅原麦子(画家)、大澤一司(弁護士)、大田堯(教育研究者)、大塚進(朝霞市革新懇)、奥田智子(前埼玉県議会議員)、尾瀬あきら(漫画家)、柿沼仁法(曹洞宗龍泉寺)、金子兜太(俳人)、神田香織(講師)、栗原公喬(元大宮市議会議員)、杉田明宏(さいたま教育文化研究所副所長)、田頭とみい(写真家)、旦保立子(真宗大谷派宗泉寺)、中川浩(埼玉県議会議員)、能勢英樹(弁護士)、野村真己(撫順・太原の奇跡を受け継ぐ会)、畑仁(元埼玉弁護士会会長)、原富悟(前埼玉県労働組合連合会議長)、黛秋代(保育園園長)、宮澤洋夫(元埼玉弁護士会会長)、村岡正嗣(埼玉県議会議員)、森中定治(生物学者)、山本健吉(自治会会長)